

市制100周年記念事業ロゴマークとキャッチフレーズの入賞作品が決定しました！

千葉市では、令和3年1月1日に市制100周年を迎えるにあたり、市制100周年記念事業ロゴマークとキャッチフレーズを公募し、多数の応募作品の中から、最優秀賞をはじめとした入賞作品を決定しましたので、お知らせします。

1 応募状況及び審査

(1) 募集期間

令和元年6月1日(土)～9月2日(月)

(2) 応募件数

ア ロゴマーク 526件(うち市内105件)

イ キャッチフレーズ 924件(うち市内116件)

(3) 審査

デザイナーやコピーライターなど専門家3人の一次審査により、二次審査へ進む作品上位各4点、ユニーク賞各3点を選出した後、ツイッター、電子申請及びイベント会場などにおける公開投票により二次審査を実施

2 入賞作品

(1) ロゴマーク(二次審査投票総数 7,360票)

最優秀賞(市制100周年記念事業ロゴマークとして採用) 1件		
 <p>(2,051票)</p>	<p>作者 佐藤 雄(さとう ゆう)さん (埼玉県蕨市在住)</p> <p>作品の説明 千葉市の木の「ケヤキ」と、そこに集まる「市民の笑顔」をモチーフにデザインしました。また、100周年を迎えても、新鮮さを持って成長していく市になってほしいという想いを込めて、シンボルはあえて洗練されていない、子どもが描いたようなゆるいタッチにしました。</p>	
優秀賞 3件		
 <p>CHIBA CITY 100th (1,564票)</p>	 <p>千葉市市制100周年 (1,885票)</p>	 <p>CHIBA CITY 100th ANNIVERSARY (1,860票)</p>
<p>池田克也さん(埼玉県狭山市在住)</p>	<p>松島亜実さん(静岡県浜松市在住)</p>	<p>石崎友香さん(東京都足立区在住)</p>
ユニーク賞 3件		
		<p>⑤ ④ ③ ② ① 方 十 百 十 一 一 次 の 漢 字 の 読 み を 書 き な さ い 歳 葉 周 ! 市 年 () () () () ()</p>
<p>河井大郎さん(滋賀県大津市在住)</p>	<p>板倉いおりさん(千葉市稲毛区在住)</p>	<p>野内彰大さん(千葉市花見川区在住)</p>

(2) キャッチフレーズ (二次審査投票総数 5,612票)

最優秀賞 (市制100周年記念事業キャッチフレーズとして採用) 1件	
<p>百の歴史を、千の未来へ</p> <p>(2,598票)</p>	<p>作者</p> <p>三科 一子 (みしな かずこ) さん (東京都品川区在住)</p>
<p>作品の説明</p>	<p>積み重ねてきた百年という年月、それを携えて未来へと歩む姿を表現しました。また、「千の未来」は千葉市の「千」や「千年」でもありますが、「たくさんの」という意味もこめています。</p>
優秀賞 3件	
<p>いちばんの真ん中に、ちば。 (979票)</p>	<p>平松 泰輔さん (北海道札幌市在住)</p>
<p>優しい生活、海と緑の「とかいなか」 (1,274票)</p>	<p>埴 良晴さん (千葉市若葉区在住)</p>
<p>100までの軌跡を、千への奇跡に (761票)</p>	<p>宮澤 由季さん (埼玉県さいたま市在住)</p>
ユニーク賞 3件	
<p>縄文から人気の住宅地～千葉市100周年～</p>	<p>知久 弓子さん (東京都目黒区在住)</p>
<p>中央は若葉緑で花見かな、進む稲毛は美浜なり。</p>	<p>金丸 正徳さん (千葉県松戸市在住)</p>
<p>市制100周年＝私も人生100めざそ</p>	<p>佐藤 律子さん (千葉市美浜区在住)</p>

3 懸賞

応募区分	ロゴマーク		キャッチフレーズ	
	選考数	賞金額	選考数	賞金額
最優秀賞	1	100,000円	1	50,000円
優秀賞	3	20,000円	3	10,000円
ユニーク賞	3	10,000円	3	5,000円

4 今後の活用

今回決定したロゴマーク及びキャッチフレーズにつきましては、市制100周年及び記念事業について皆様にご存知いただき、100周年に向けた機運を醸成していくため、市の刊行物やホームページ等において積極的に使用するとともに、市制100周年記念協議会において認証制度を設け、市民や企業、団体の皆様の活動においても広く活用していただきます。

<市制100周年に向けた取組みについて>

市制100周年を迎えるにあたり、本市においては、行政だけでなく、市民や企業、団体等あらゆる主体が、都市のあゆみを知り、未来について考え、行動する機会として、記念事業などの取組みを実施していきます。

1 事業期間

- (1) プレ期間 令和2(2020)年1月1日～令和2(2020)年12月31日
- (2) 記念期間 令和3(2021)年1月1日～令和3(2021)年12月31日

2 実施体制

市内経済団体、学術関係団体等により「千葉市市制100周年記念協議会」を組織し、構成団体の独自の活動を相互に支援するとともに、構成団体同士が連携して活動します。

3 市制100周年記念事業推進プラン (※別添のとおり)